

重要ポイント

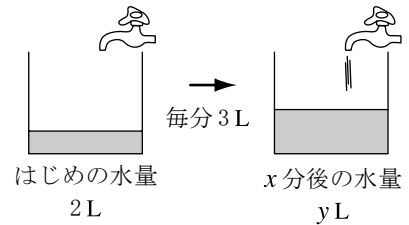
## 《1. 1次関数》

はじめに2Lの水が入っている水そうに、毎分3Lずつ水を入れる。

このとき、 $x$ 分後の水量を $y$ Lとすると、

( $x$ 分後の水量) = ( $x$ 分間に入れた水の量) + (はじめの水量)だから、  
 $x$ と $y$ の関係は、 $y = 3x + 2$  と表すことができる。

このように、 $y = ax + b$  ( $a, b$ は定数、 $a \neq 0$ )の形で表されるとき、  
 $y$ は $x$ の1次関数であるという。



例題1

次の(1)～(5)のうち、 $y$ が $x$ の1次関数であるものはどれか答えなさい。

- (1) 半径 $x$ cmの円の面積 $y$ cm<sup>2</sup> (円周率は $\pi$ を用いる)
- (2) 1個150円のケーキ $x$ 個を30円の箱につめたときの代金の合計 $y$ 円
- (3) 50gのかごに1個180gのボールを $x$ 個入れたときの全体の重さ $y$ g
- (4) 5mのリボンを $x$ 人で等しくわけたときの1人分のリボンの長さ $y$ m
- (5) 時速40kmで進む車が $x$ 時間に進む距離 $y$ km

解答

$x$ と $y$ の関係を式で表す。

- (1) (円の面積) =  $\pi \times (\text{半径})^2$  だから、 $y = \pi x^2$
- (2) (代金) = (ケーキ代) + (箱代) だから、 $y = 150x + 30$
- (3) (全体の重さ) = (ボールの重さ) + (かごの重さ) だから、 $y = 180x + 50$
- (4) (1人分の長さ) = (リボン全部の長さ)  $\div$  (人数) だから、 $y = 5 \div x$ ,  $y = \frac{5}{x}$
- (5) (距離) = (速さ)  $\times$  (時間) だから、 $y = 40x$

よって、 $y$ が $x$ の1次関数であるものは、(2), (3), (5)

注：(5)のように、 $y = ax$ となる比例の関係は、1次関数の $b = 0$ の場合である。

## 《2. 変化の割合》

右の表は、1次関数 $y = 2x + 3$ の $x$ と $y$ の対応表である。

この表から、 $x$ の値が1ずつ増加すると

対応する $y$ の値は2ずつ増加することがわかる。

また、 $x$ の値が $0 \rightarrow 2$ のとき、 $y$ の値は $3 \rightarrow 7$

( $x$ の増加量2)      ( $y$ の増加量4)

$x$ の値が $0 \rightarrow 4$ のとき、 $y$ の値は $3 \rightarrow 11$

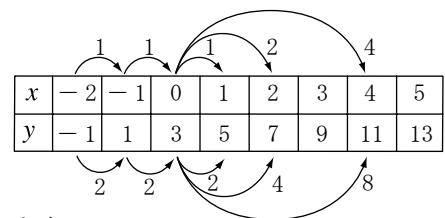
( $x$ の増加量4)      ( $y$ の増加量8)

どちらも

$$\frac{y \text{の増加量}}{x \text{の増加量}} = 2 \text{ となる。}$$

これを変化の割合という。

$x$	-2	-1	0	1	2	3	4	5
$y$	-1	1	3	5	7	9	11	13




$x$ の値がどの値からどれだけ増加しても、変化の割合は一定。

すなわち、1次関数 $y = ax + b$ の変化の割合は一定で、 $x$ の係数 $a$ に等しい。

ポイント

$$\text{変化の割合} = \frac{y \text{の増加量}}{x \text{の増加量}} = a$$

※左の式から、

( $y$ の増加量) =  $a \times$  ( $x$ の増加量) が成り立つ。



右の表は  $y = 4x - 1$  の  $x$  と  $y$  の対応表である。  
これを見て、 $x$  の値が1増えるときの  $y$  の増加量はいくつか答えなさい。

$x$	-2	-1	0	1	2
$y$	-9	-5	-1	3	7



$x$  の値が1ずつ増加すると、対応する  $y$  の値は4ずつ増加している。  
よって、 $y$  の増加量は 4



次の1次関数の変化の割合を求めなさい。

- (1)  $y = 7x + 5$       (2)  $y = \frac{1}{2}x + 3$       (3)  $y = x - 9$   
 (4)  $y = -x + 1$       (5)  $x + y = 15$       (6)  $3y - 2x = 6$



変化の割合は  $x$  の係数  $a$  に等しい。

- (1) 7      (2)  $\frac{1}{2}$       (3) 1      (4) -1  
 (5)  $x + y = 15$ ,  $y = -x + 15$  だから、変化の割合は -1  
 (6)  $3y = 2x + 6$ ,  $y = \frac{2}{3}x + 2$  だから、変化の割合は  $\frac{2}{3}$



1次関数  $y = 3x + 2$  において、 $x$  の値が0から3まで増加するとき、次の問いに答えなさい。

- (1)  $x$  の増加量を求めなさい。      (2)  $y$  の増加量を求めなさい。  
 (3) 変化の割合を求めなさい。



- (1)  $3 - 0 = 3$   
 (2)  $y = 3x + 2$  に  $x = 0$ ,  $x = 3$  をそれぞれ代入すると、 $y = 2$ ,  $y = 11$  となるから、  
 $11 - 2 = 9$   
 (3) 変化の割合 =  $\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{9}{3} = 3$  (または、 $x$  の係数より 3)



1次関数  $y = -5x + 2$  について、次の問いに答えなさい。

- (1) 変化の割合を求めなさい。      (2)  $x$  の増加量が2のとき、 $y$  の増加量を求めなさい。



- (1) -5  
 (2) ( $y$  の増加量) =  $a \times (x \text{ の増加量})$  だから、 $-5 \times 2 = -10$

【練習しよう】

1 次のうち、 $y$ が $x$ の1次関数であるものを選びなさい。

- (1) 身長が  $x$  cm の人の体重  $y$  kg
- (2) 1 辺の長さ  $x$  cm の正方形の周の長さ  $y$  cm
- (3) 1 個 50 円のお菓子  $x$  個を 10 円の箱につめたときの値段  $y$  円
- (4) 3 L の水を  $x$  人でわけたときの 1 人分の水の量  $y$  L

2 1 次関数  $y = 3x - 2$  の  $x$  と  $y$  の対応表を見て、 $x$  の値が 1 増えるときの  $y$  の増加量を答えなさい。

$x$	-2	-1	0	1	2
$y$	-8	-5	-2	1	4

3 次の 1 次関数の変化の割合を求めなさい。

- (1)  $y = 8x + 2$
- (2)  $y = x + 5$
- (3)  $y = \frac{2}{3}x + 7$
- (4)  $x + y = 4$
- (5)  $3x + 5y = 10$

4 1 次関数  $y = 2x + 1$  において、 $x$  の値が 1 から 3 まで増加するとき、次の問いに答えなさい。

- (1)  $x$  の増加量を求めなさい。
- (2)  $y$  の増加量を求めなさい。
- (3) 変化の割合を求めなさい。

5 1 次関数  $y = -4x + 3$  について、次の問いに答えなさい。

- (1) 変化の割合を求めなさい。
- (2)  $x$  の増加量が 2 のとき、 $y$  の増加量を求めなさい。

解答

1 (2), (3)      2 3

3 (1) 8 (2) 1 (3)  $\frac{2}{3}$  (4) -1 (5)  $-\frac{3}{5}$

4 (1) 2 (2) 4 (3) 2      5 (1) -4 (2) -8